

京都府立桂高等学校CAN-DOリスト(京都府版小中高連携CAN-DOリストを踏まえて)

学年	聞くこと	読むこと	話すこと(Speaking)		書くこと
	(Listening)	(Reading)	やり取り (Interaction)	発表 (Production)	(Writing)
	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標		学習到達目標
高3	・比較的自然な速さで話される社会的な話題や時事問題について、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。 ・実用的な手順の説明では、その詳細を理解し、手順に沿って行動できる。 ・比較的自然な速さで話される社会的な話題や時事問題について、複数の説明や討論から話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。	・社会的な話題や時事問題について、文章の構成を意識しながら、必要な情報を読み取り、要点や書き手の意図を理解できる。 ・実用的な手順の説明では、その詳細を理解し、手順に沿って行動できる。 ・物語などでは、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨、題材の背景を捉え、自分の状況に当てはめて考え、客観的な見方を構築できる。 ・社会的な話題について、複数の英文から必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。	・多様な考え方ができる話題について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合い、会話を発展させることができる。 ・日常生活での想定外の出来事について、即興である程度対応できる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、情報や考え、課題の解決策などを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うことができる。 ・複数の資料を活用するなどして、意見や主張、課題の解決策などについて、聞き手を説得できる適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うディバートやディスカッションへと発展させることができる。	・日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、段階的な手順を踏みながら、聞き手を説得することができるよう、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく話して伝えることができる。 ・発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合うことができる。	・日常的な話題について、情報や考え、気持ちや感想などを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを、自分自身の立場を明らかにして、説得力のある明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。 ・主題を決め、様々な種類の文章を書くことができる。 ・文章の構成を意識しながら書くことができる。 ・図表との関連が盛り込まれた文章を書くことができる。 ・書いた内容を読み返して、推敲することができる。 ・実際に改善を図ることができる。
高2	・必要に応じて、調整された速さで話されれば、日常的な話題について、事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握できる。 ・簡単な手順の説明では、その内容を理解し、手順に沿って行動できる。 ・必要に応じて、調整された速さで話されれば、社会的な話題について、説明や討論などから必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	・説明、評論、物語、随筆などを速読して、概要をとらえることができる。 ・説明、評論、物語、随筆などを精読して、要点や詳細をとらえることができる。 ・説明、評論、物語、随筆などを、聞き手に伝わるように音読したり暗唱したりすることができる。 ・文章の構成を理解しながら読むことができる。 ・図表との関連を理解しながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。 ・物語などについては、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨を捉え、題材の背景に考えを巡らすことができる。 ・社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。 ・日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。 ・発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うことができる。 ・日常的な事柄について、意見や主張などを伝え合うディバートやディスカッションへと発展させることができる。	・日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明したり、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。 ・発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように話すことができる。 ・与えられた条件に合わせて、即興で話すことができる。	・日常的な話題について、情報や考え、気持ちや感想などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、ある程度まとまりのある文章を書くことができる。 ・論点や根拠などを明確にしながら書くことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように書くことができる。
高1	・話される速さが調整され、はっきりとなじみのある発音で話されれば、日常的な話題について、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握できる。 ・社会的な話題について、対話や説明などから必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握することができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して聞くことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・日常的な話題について、必要な情報を読み取り、書き手の意図を理解できる。 ・物語などについては、登場人物の心情や書き手の意図を読み取りながら、そのあらすじや趣旨を捉えることができる。 ・社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握できる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・説明や物語などを、聞き手に伝わるように音読することができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、気持ちなどを理由や根拠とともに伝え合うことができる。 ・社会的な事柄について、意見や主張などを伝え合うディバートやディスカッションへと発展させることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見を交換したりすることができる。	・日常的な話題について、必要に応じて物や写真などの視覚補助を用いて説明したり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに話して伝えたりすることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、情報や考え、意見や主張などを、理由や根拠とともに話して伝えることができる。 ・発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・与えられた話題について、即興で話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔な文章を書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。 ・日常的な話題について、簡単なメモやメッセージ、電子メールや手紙などを書いて概要を伝えたり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに、段落を用いて伝えたりすることができる。 ・見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを理由や根拠とともに段落を用いて伝えることができる。